

敷地内にできる仮称「東部支援学校」は計画通りに完成ができなくなりました。子どもたちのことをまず第一に考え、復旧・復興をすすめていく必要があります。

議案については、補正予算38億4700万円。(益城町土地区画整理事業などの地震復興事業、台風豪雨による復旧事業、人事委員会勧告による職員給与改定、公共工事を早期に完成させるための0県債)その他条例案件、指定管理の指定など承認可決されました。

私も紹介議員となった「教育費負担の公私間格差をなくし、子どもたちに行き届いた教育を求める私学助成請願」については、県の財政が厳しいということで不採択となりました。子どもさんを私立学校に通わせている保護者の方々、先生方の熱い請願も否決多数で残念な結果となりました。

「山口海運の岩石採取計画の認可申請に関する請願」は審査継続のままとなっています。この請願は御所浦の採石場に巨大な穴が出来ていて、そこに不知火海のしゅんせつ土砂(ヘドロ)と鉄鋼スラグが入れていることに住民がもうやめてほしいと、町民の7割に上る署名を集めて県に請願をしているものです。私は請願に賛成なので継続には反対をしています。

県議会議員の選挙区等検討委員会も開かれました。今、定数48人の議会ですが、人口の動向などで、合志市が今は1人区だけれど、プラス1で2人区になり、他は変わらずという結果になっています。人口減なのに、議員数が増えるということに対して、ていねいな説明が必要です。

活動報告



中央区県政報告会はいろんな方々に来ていただき、県に対する要望を聞いたり、学習会をしたりしています。



上通りで立野ダム建設反対のパネル展示がありました。寒い日でしたが、立ち止まって見ている方が、「自然ばこわすといかん」と言われて署名をされていました。



林業の活性化について九州各県の議員や関係者で森林の役目や産業活性化について勉強をしてきました。林業も後継者不足で悲鳴が上がっていますが、水の涵養や人々への癒し効果もある大事な資源です。



お知らせ

第3次熊本県動物愛護推進計画が策定されます。それに伴い、1月17日までパブリックコメントを受け付けています。熊本県へご意見をお寄せください。

計画(案)の掲載(閲覧)場所は次の通りです。

- ① 熊本県ホームページ(<http://www.pref.kumamoto.jp>)
- ② 熊本県庁 情報プラザ(行政棟新館1階)
- ③ 各広域本部・地域振興局総務(振興)課(県内10カ所)
- ④ くまもと県民交流館パレア
- ⑤ 熊本県立美術館分館
- ⑥ 熊本県立図書館3階
- ⑦ 熊本県立大学本部棟
- ⑧ 熊本県健康福祉部健康危機管理課(行政棟新館3階)
- ⑨ 各保健所(県内10カ所)

